

令和元年度第2回さいたま市がん対策推進協議会

日時：令和2年1月24日（金）

14時00分から15時30分まで

場所：さいたま市役所

議会棟2階 第6委員会室

次 第

1 開 会

2 挨拶

3 議 事

（1）がん対策の取組について

①がん対策推進計画の進行管理

②がん教育の取組

③協定企業との連携

（2）その他

4 閉 会

さいたま市がん対策推進協議会委員名簿

(平成30年10月1日から令和2年9月30日まで)

令和元年9月24日現在

	氏名	所属
1	あんどう あきひこ 安藤 昭彦	さいたま赤十字病院 院長
2	くぼち きよし 窪地 淳	さいたま市立病院 院長
3	こばやし しゅうすけ 小林 秀祐	市民公募委員
4	さかもと ひろひこ 坂本 裕彦	埼玉県立がんセンター 病院長
5	そう あやこ 宗 綾子	Çava! (サヴァ) ～さいたま BEC～ (患者団体)
6	つのだ じょうじ 角田 丈治	さいたま市歯科医師会 副会長
7	のだ まさみつ 野田 政充	一般社団法人 さいたま市薬剤師会 常務理事
8	はまの ようこ 浜野 洋子	さいたま商工会議所女性会 会長
9	はやし しょうひろ 林 承弘	さいたま市4医師会連絡協議会 議長 一般社団法人 岩槻医師会 会長
10	ひらかわ としこう 平川 俊功	東京家政大学 人文学部 心理カウンセリング学科 教授
11	ふじわら けいこ 藤原 恵子	市民公募委員
12	まつだ くみこ 松田 久美子	公益社団法人 埼玉県看護協会 会長
13	まつもと けいいちろう 松本 桂一郎	さいたま労働基準監督署 署長
14	みしお みさお 三塩 操	一般社団法人 埼玉県訪問看護ステーション協会 会長
15	もむら しんいち 百村 伸一	自治医科大学附属さいたま医療センター センター長

(五十音順、敬称略)

令和元年度第2回さいたま市がん対策推進協議会
関係課職員名簿

所属	役職	氏名
保健福祉局	理事	青木 龍哉
保健部	部長	佐藤 真奈子
	副理事	今野 弘美
保健所	所長	西田 道弘
介護保険課	係長	坂口 真樹
いきいき長寿推進課	欠席	
労働政策課	課長補佐兼係長	今井 繁
教育委員会 指導1課	指導主事	黒岩 保宏
教育委員会 健康教育課	指導主事	水村 吏香
見沼区役所保健センター	係長	岡田 清華
市立病院 病院総務課	課長	越田 歩
地域医療課	主査	藤田 和弘
地域保健支援課	参事兼課長	小林 裕子
	係長	真野 賢一郎
健康増進課	参事兼課長	星野 公男
	課長補佐兼係長	橋詰 美加
	主査	伴田 さち
	主事	河野 凜太郎

令和元年度 第2回さいたま市がん対策推進協議会 座席表

クボチ
窪地会長



アンドウ
安藤委員



サカモト
坂本委員



モモムラ
百村委員



ヒラカワ
平川委員



ノダ
野田委員



ノ
宗委員



ハヤシ
林委員



ツノダ
角田委員



マツダ
松田委員



マツモト
松本委員



コバヤシ
小林委員



ハシヅメ
橋詰
課長補佐
兼係長



ニシダ
西田
所長



サウ
佐藤
部長



アオキ
青木
理事



キノ
今野
副理事



コノ
河野
主事



ホシノ
星野
課長



ハンダ
伴田
主査



マノ
真野
係長



コバヤシ
小林
課長



コシダ
越田
課長



カウ
黒岩
指導主事



ミヅムラ
水村
指導主事



フジタ
藤田
主査



オカダ
岡田
係長



イマイ
今井
課長補佐
兼係長



サカグチ
坂口
係長

傍聴席



出入口

出入口

日時: 令和2年1月24日(金) 14時00分~15時30分

場所: さいたま市役所 議会棟2階 第6委員会室

さいたま市がん対策推進協議会規則

(趣旨)

第1条 この規則は、さいたま市がん対策の総合的かつ計画的な推進に関する条例（平成26年さいたま市条例第44号）第15条第7項の規定に基づき、さいたま市がん対策推進協議会（以下「協議会」という。）の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(会長)

第2条 協議会に会長を置き、委員の互選により定める。

- 2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。
- 3 会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長が指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

第3条 協議会の会議は、会長が招集する。

- 2 会議の議長は、会長をもって充てる。
- 3 協議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。
- 4 協議会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 5 会長が必要と認めるときは、委員以外の者に対し、出席を求めて説明若しくは意見を聴き、又は資料の提出を求めることができる。

(会議の公開)

第4条 協議会の会議は、公開とする。ただし、出席した委員の過半数の同意を得たときは、公開しないことができる。

(守秘義務)

第5条 協議会の委員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も、同様とする。

(庶務)

第6条 協議会の庶務は、保健福祉局において処理する。

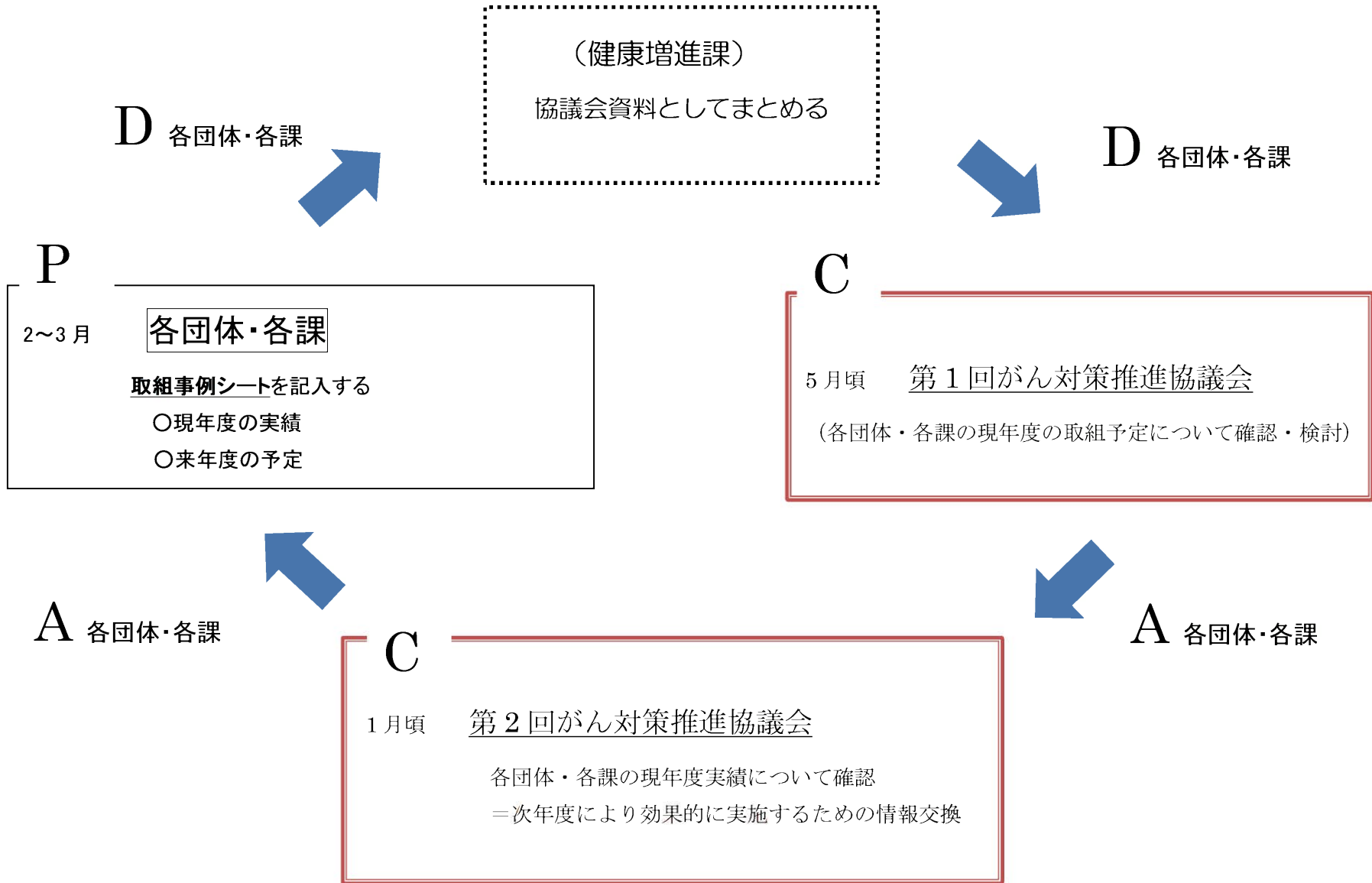
(委任)

第7条 この規則に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

令和元年度以降のがん対策推進計画の進行管理スケジュール (PDCA サイクル)



各団体取組シート

団体名:		令和 元 年度分	
事業名	分野別 施策 (参考)	1 がんに関する正しい知識の普及	
		2 受動喫煙の防止と禁煙	
		3 がん検診の受診率の向上	
事業の目標		4 がん検診の質の向上	
		5 在宅医療の推進	
		6 緩和ケアの充実	
		7 相談支援体制の活用	
		8 情報提供の充実	
		9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実	
事業の対象者			
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体			
取組の内容	新規 継続	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、実施日時、参加人数など
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
取組の成果・感想など			

各団体取組シート

団体名：健康増進課		令和 元 年度分	
事業名 がん対策推進講演会（対象：市民及び医療関係者等） がん患者就労相談 アピアランス支援に係る研修会	分野別 施策 (参考)	1 がんに関する正しい知識の普及	
事業の目標		2 受動喫煙の防止と禁煙	
①がんに関する正しい知識の普及 ②がん患者の療養生活の質の向上 ③がん患者等の就労支援の充実		3 がん検診の受診率の向上	
事業の対象者		4 がん検診の質の向上	
市民、医療関係者、美容業関係者、事業所		5 在宅医療の推進	
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体		6 緩和ケアの充実	
さいたま市4医師会、さいたま市歯科医師会、大宮公共職業安定所、さいたま市立病院、埼玉県社会保険労務士会、浦和社会保険労務士会、埼玉県美容業生活衛生同業組合		7 相談支援体制の活用	
取組の内容	新規 継続	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、実施日時、参加人数など
がん対策推進講演会	継続	① 2 3 4 ⑤ ⑥ 7 8 9	就労支援をテーマに令和2年3月14日開催予定 市民・医療従事者・事業所等を対象
がん患者就労相談	継続	1 2 3 4 5 6 ⑦ 8 9	社会保険労務士やハローワーク大宮職員を相談員とし、月1回さいたま市立病院にて開催。
『がん治療におけるアピアランスケアの現状』講演会	新規	① 2 3 4 5 6 7 ⑧ 9	がん患者へのアピアランス支援について知識を広めるため、医療関係者や美容関係者等を対象にした講演会を開催。 参加人数：27名
協定企業との連携した取組	新規	① ② ③ 4 5 6 7 8 9	アフラックとの共催で「なるほどなっとくがんを知る教室」を与野イオンで開催。 実施日：令和元年8月30日～9月1日 来場者数：3,558人
がん患者就労相談窓口一覧の作成	新規	1 2 3 4 5 6 7 ⑧ 9	市内の拠点病院、埼玉産業保健総合支援センター、埼玉県で実施している相談窓口の一覧を作成し、市ホームページに掲載。
ピンクリボン運動	継続	① 2 3 4 5 6 7 8 9	大宮区民ふれあいフェアでがんに関するブースを出展予定。
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
取組の成果・感想など			
<p style="font-size: large; color: red; margin: 0;">今回は記入不要です。</p> <p style="color: red; margin: 0;">(次回、令和2年2月ごろに記載させていただきます。)</p>			

がん治療におけるアピアランスケアの現状

がん治療の影響で外見が変化し、それにより、社会生活を送る中で大きなストレスを感じ、精神的に落ち込むがん患者さんが多くいます。

そのため、医療用ウィッグなどにより外見（アピアランス）のケアを行うことで、がん患者さんの精神的負担の軽減を図り、社会生活を円滑に送れるように支援していく必要があります。

本講演会は、実際に病院や美容室での現状や取組についてお伝えし、がん患者へのアピアランスケアについて知識を深めるものです。

日時

令和元年11月11日(月) 19:00～21:00

浦和コミュニティセンター 第15集会室

(埼玉県さいたま市浦和区東高砂町11-1 9階)

定員

100名

(事前申込制 先着順)

参加費

無料

主な
対象

・医師、看護師等の医療関係者
及び医療相談等に関わる職員

・美容師等の美容業関係者

プログラム

○医師講演

埼玉医科大学国際医療センター 乳腺腫瘍科 教授

埼玉医科大学病院 乳腺腫瘍科 診療部長

北條 隆 氏

○美容師講演

日本ヘアエピテーゼ協会 東日本ブロック長

再現美容師・ヘアアーティスト 毛内 英克 氏

○グループディスカッション

★お問い合わせ先

さいたま市保健福祉局保健部
健康増進課 ☎048-829-1294

★お申込み方法

FAXもしくは郵送でお申し込みください
本チラシ裏面をご覧ください



～がん患者さんの就労相談窓口一覧～

①地域がん診療連携拠点病院での就労相談

・働くがん患者さんの治療と仕事の両立を支援するため、さいたま市立病院、さいたま赤十字病院、自治医科大学附属さいたま医療センターでは、社会保険労務士やハローワーク職員、ファイナンシャルプランナー等が相談員となり、がん患者さんが抱えている仕事やお金に関する悩みの相談を受け付けています。

【さいたま市立病院（～がん患者さんのための～お仕事相談）】

相談員	社会保険労務士	ハローワーク大宮職員
受付件数	2件/回	2件/回
開催日	毎月1回（原則第3水曜日）	
相談時間	①13:20～14:05（13:10受付） ②14:20～15:05（14:10受付）	
対象者	①さいたま市立病院に受診されているがん患者さん、その家族 ②さいたま市民医療センター、埼玉メディカルセンター、 彩の国東大宮メディカルセンターに受診されている がん患者さん、その家族	
連絡先（電話）	【1週間前までに要予約】048-873-4111（代表）	

【自治医科大学附属さいたま医療センター（おしごと継続・就労相談会）】

相談員	ハローワーク大宮職員
受付件数	4件/回
開催日	毎月2回（原則第1火曜日、第3金曜日）
相談時間	10:00～10:45、11:00～11:45、13:00～13:45、14:00～14:45
対象者	自治医科大学附属さいたま医療センターに受診されている がん患者さん、その家族
連絡先（電話）	【要予約】048-648-5184（直通）

【さいたま赤十字病院（がん患者さんとご家族のための「仕事」と「家計」の悩み相談）】

相談員	がん専門相談員 （看護師）	社会保険労務士	ファイナンシャル プランナー
受付件数	3件/回		
開催日	毎月1回（原則第2水曜日）		
相談時間	13:30～14:20、14:30～15:20、15:30～16:20		
対象者	さいたま赤十字病院に受診されているがん患者さん、その家族		
連絡先（電話）	【要予約】048-852-2861（直通）		

②埼玉県が実施する就労相談

【がんワンストップ相談】

埼玉県では、働くがん患者さんの治療と仕事の両立を支援するため、埼玉産業保健総合支援センターとの共催で、看護師、医療ソーシャルワーカー（相談員）、両立支援促進員、がん経験者による相談を実施しています。

病院以外場で、両立支援促進員をはじめとする複数の専門職で行うワンストップ相談は全国初の取組です。

「がんになって、仕事を続けようか迷っている」「他のがん経験者はどのように病気を乗り越えたのか知りたい」「治療費のことが心配」など幅広い相談にがんの診療や相談に従事している専門家が対応いたします。夜間に開催しますので、仕事帰りには是非御相談ください。

対象者	県内在住または在勤する就労中のがん患者の方（休職中の方も含む）
場所	埼玉県男女共同参画推進センター（With You さいたま）
住所	さいたま市中央区新都心2-2 ホテルブリランテ武蔵野4階
相談日	毎月2回開催（詳しくは、県ホームページに掲載）
申込方法 （事前予約制）	<ul style="list-style-type: none"> ・電子フォームによる申請（県ホームページに掲載） ・埼玉県 保健医療部 疾病対策課へ電話またはメール 電話：048-830-3599 メール： a3590-06@pref.saitama.lg.jp H P： https://www.pref.saitama.lg.jp/a0705/gantaisaku/gantiryoutosigotonoryouritusien.html
相談料	無料

③事業者への研修や相談

埼玉産業保健総合支援センターでは、事業場で産業保健活動に携わる産業医、産業看護職、衛生管理者をはじめ、事業主、人事労務担当者などの方々に対して、産業保健研修や専門的な相談への対応などの支援を行っています。

【埼玉産業保健総合支援センター】

住所	さいたま市浦和区岸町7-5-19 あけぼのビル3F
連絡先（電話）	048-829-2661
HP	http://www.saitamas.johas.go.jp/

がん教育の取組

○学校現場での取組

1 さいたま市養護教諭研修会

- (1) 日程 : 令和元年7月25日(木)
- (2) 行政説明 : さいたま市のがん対策(保健福祉局健康増進課)
- (3) 講義 : 学校におけるがん教育の進め方
(埼玉医科大学総合医療センター: 儀賀理暁先生^{ぎ か まさとし})
- (4) 文部科学省作成資料の紹介
- (5) 参加者数 : 約200名

2 保健主事研修会

- (1) 日程 : 令和2年1月15日(水)
- (2) 講義 : 学校におけるがん教育の進め方
(埼玉医科大学総合医療センター: 儀賀理暁先生^{ぎ か まさとし})
- (3) 文部科学省作成資料の紹介
- (4) 参加者数 : 約150名

3 文部科学省主催研修会(令和元年度がん教育研修会・シンポジウム)

- (1) 日程 : 令和2年1月28日(火)
- (2) 対象 : 市立各学校へ案内(養護教諭等が参加予定)

4 パンフレットの配付(毎年)

やさしいがんの知識2019(公益財団法人 がん研究振興財団)

- ・令和元年9月3日(火)通知
- ・市内中学校、特別支援学校中学部の2年生対象

5 健康教育（学校保健）研究委嘱

八王子中学校（令和元年～令和3年）：がん教育に関する内容に取り組む。

- ・校内研修会（講師：儀賀先生）・・・令和2年2月
- ・研究発表（授業等公開）・・・令和3年度
- ・市教育研究大会授業校（保健学習）・・・令和3年度

6 小学校体育科、中学校・高等学校保健体育科 以外でのがん教育の取組

年度	学校名	対象	教科等	取組内容
29年度	大門小	全校	特別活動	○講話朝会（校長） 弟をがんで亡くした児童の作文の発表
30年度	宮原中	中3	特別活動	○未来くる先生進路講演会 全国骨髄バンク推進連絡協議会 大谷貴子様 白血病等の話
30年度	上大久保中	中3	特別活動	○思春期保健教室（地域保健支援課事業） 助産師より女性特有のがんの話
元年度	海老沼小	全校	特別活動	○講話朝会（校長） レモネードスタンド活動（小児がん支援） ヘアドネーションプロジェクト（髪の毛の寄付）
元年度	大谷場中	中1	特別活動	○がんの学習 テーマ「今とこれからを生きる君たちへ」 がんサバイバー（学年担任）からの話

○来年度以降の取組

【学校への出前講座】

学校へ医療関係者やがんサバイバー等を講師として派遣し、子どもたちや保護者、教員に向けて出前講座を行えるように調整していく。(予算要求中)

【教材の活用】

文部科学省より、がん教育推進のための教材(スライド、映像)が作成されているため、市内の学校で教材が活用できるよう進めていく。

【令和元年度第2回さいたま市養護教諭研修会】

「学校におけるがん教育の進め方」^{ぎ かまさとし} 儀賀理暁先生

1 実施日・会場 令和元年7月25日（木）15:00～16:20
市民会館おおみや 小ホール

2 対象 さいたま市立小・中・高等・中等教育・特別支援学校 養護教諭 約200名

3 講師紹介

昭和44年 東京都生まれ

平成 5年 慶応義塾大学医学部卒業、同外科学教室に入局

現在 埼玉医科大学医学部教授

埼玉医科大学総合医療センター緩和医療科・呼吸器外科 緩和ケア推進室室長

埼玉県がん教育推進連絡協議会委員・がん教育授業検討委員

がん診療を中心とした日々の臨床に従事するとともに学校教育の現場へと出向き、いのちの時間を生きる患者さんの思いや自身の経験を、今とこれからを生きる子どもたち、そしてその子どもたちと歩む先生方へと伝え続けている。

4 講演内容

- (1) がんと命の授業の紹介：個人（小・中・高・大学）、埼玉県がん教育出前講座、
教員向けがん教育セミナー など
- (2) がん教育の具体的な内容
- (3) 文部科学省資料紹介
- (4) がん教育の留意点
- (5) 学校の役割

5 参加者の感想

- ・ がんについての知識を教えるだけでなく、生まれたことの奇跡から始まって、がん＝死ではないことや、がんになっても克服してその後素晴らしい人生を送っている方々の具体的な話をする等、命全般の授業を行うのがよいとわかりました。「がん」を教えるのではなく、がんを題材として、生きることや死ぬことを考えさせる、性教育や命の教育と考えれば、ずいぶん取り組みやすいと感じました。
- ・ 保健体育の先生方にも、先生の講義を聞ける機会があればいいのに、学校全体として行うのであれば、他の先生方にも一斉研などの全体でお話をうかがえればいいのに、と思いました。先生のあたたかいお話を、学校の教員や保護者の方、子どもたちにも聞いてほしいなと思いました。
- ・ 2年前にがんで妹を亡くした私としては、「なぜがん教育を早期にするべきか」ずっとわかりませんでした。がんに関する知識を得て、生活習慣だけが原因ではなく、恐怖だけ与えてしまうのではないかと考えていたからです。しかし、本日の儀賀先生のお話を聞いて、がんをとおして生きる素晴らしさや健診の大切さ、他者ががんになった時にどう接するかなどを学ばせていくことができるのだと知りました。がん教育を前向きに考えられそうです。

【令和元年度 大谷場中学校】

「今とこれからを生きる君たちへ ～がんと命に向きあう学習～」

1 実施日 令和元年10月1日（火）3時間目・4時間目 大谷場中音楽ホール

2 対象 1年生

3 ねらい

- (1) がんについての正しい理解をする。
- (2) がん患者やその家族など、がんと向き合う人々に対する共感的な理解を深めることをとして、自他の健康と命の大切さについて学ぶ。

4 概要

- (1) 命の誕生とがんと病気になることについて
- (2) 日本（さいたま市）のがんの現状
- (3) がんの予防とがん検診
- (4) がんサバイバーの話
 - ・がんの治療で大切なこと
 - ・がん患者の思い
 - ・生活の質（QOL）と「その人らしさ」
 - ・共に生きる社会

5 配慮事項

- ・ 家族や身近な人ががんの治療中であつたり、がんによつて亡くなつたりしている生徒への心理面の配慮をする。（事前通知）
- ・ 小児がん既往生徒と保護者には、授業実施にあつて事前に注意すべき点を確認する。（面談・電話）

6 生徒の感想

- ・ 細胞分裂でできた悪い細胞のがんにつながるということを初めて知つた。がんは外から入ってくるものだと思つてた。がんについて知らないことが多かつた。思つたよりもたくさんの種類があつて、治療法もそれぞれ違ふんだなと思つた。
- ・ 女性と男性でなりやすいがんが違ふことがわかつた。また、日本人の死因はがんが一番多いことがわかつた。
- ・ 「がん＝死」だと思つてたけれど、今日話を聞いてそうじゃないことがわかつた。早期発見してもらえば治る確率が高いことがわかつたので、早めに検診を受けようと思つた。
- ・ 僕は、がん検診に行つていない人が半分以上いることにびっくりした。僕は絶対にがん検診を受けたい。家族でがんについて話したことがないので、話してみたくなつた。もし家族ががんになつてしまつたら、支えてあげたい。お父さんお母さんに、がん検診に行くようにすすめたくなつた。
- ・ 先生ががんにかかつてたことを初めて知つた。テレビで説明されるよりも、知つている人から話を聞く方がわかりやすかつた。「命は一つだけ」とよく聞くけど、普段は聞き流してた。でも、がんという病気に触れて、死を知ることによつて「生きる」について考え方が変わつてくることを今日教わつた。
- ・ 私たちが生きてる今は限りなく奇跡に近いのだなと感じた。今日話を聞いて、もしかしたら自分にもあり得る話かもしれないと思つた。自分ががんになつてもできることがあるとわかつた。先生の話聞いて、これからの人生、悔いが残らないようにしたいと強く思つた。

がん啓発・がん検診の受診率向上に向けた
包括的連携に関する協定の締結について（概要）

【目的】

さいたま市と民間事業者が、相互に連携・協力し、本市のがん対策推進に関する取組において、がんの早期発見・早期治療による市民の健康的な生活の実現を図ることを目的とする。

【連携・協力事項】

本市と民間事業者は前述の目的を達成するため、次の事項について連携し協力する。

- (1) がんの正しい知識の普及啓発に関する事項
- (2) がん検診の重要性の啓発など、がんの早期発見・早期治療の理解促進に向けた取組に関する事項
- (3) その他本市と民間事業者が必要と認める事項

なお、連携・協力事項の実施時期、実施方法その他具体的な内容については、本市と民間事業者が協議の上決定するものとする。

※ 活動事例としては、

- ・ 市民向けセミナーの開催
- ・ 窓口にごん検診啓発リーフレットの設置
- ・ 顧客に対するチラシを利用した啓発活動
- ・ 従業員(企業)の検診率向上に向けた啓発活動 など

【既協定締結事業者】

企業名	支社名	締結日
アフラック	—	平成 23 年 8 月 22 日
埼玉トヨペット株式会社	—	平成 23 年 8 月 22 日
第一生命保険株式会社	—	平成 23 年 8 月 22 日
太陽生命保険株式会社	浦和支社	平成 25 年 5 月 8 日
	大宮支社	平成 25 年 6 月 28 日
朝日生命保険相互会社	さいたま支社	平成 28 年 9 月 30 日
オリンパスメディカルサイエンス販売株式会社	さいたま支店	令和元年 12 月 2 日

なるほどなっとくがんを知る教室 イベント結果

○開催日時：令和元年 8 月 30 日（金）～9 月 1 日（日） 10 時～18 時

○会 場：イオンモール与野 1F ローズコート

○来場者数：3,558 名（8/30：911 名、8/31：1,289 名、9/1：1,358 名）

○主催：アフラック 共催：埼玉県、さいたま市

○内容：スタンプラリー、展示物の掲示 etc.

【展示物】

- ・教科パート（国語、算数、理科、社会、保健体育）のパネル
- ・検診パートのパネル
- ・模型コーナー（乳がん触診モデル、肺気腫モデル）
- ・小児がんの子どもたちの作品集
- ・自治体情報コーナー（埼玉県、さいたま市からの啓発品を配布）

《来場者の声》

- ・本物の教室のような空間で、子どもが喜んでいました。まだ内容の理解は難しいですが、映像がとてもわかりやすい内容だったので、子どもも大人も一緒に勉強できるいい機会だと思いました。
- ・わかっているつもりでも知らないことが多いと気づかされました。自分の健康を考えるのにとってもいい機会になったと思います。
- ・知り合いががんで何人も亡くなっているので、自分も注意していてもいつどこでなるかとの不安もあり、こういう機会があると予備知識を持てると思う。
- ・明るい感じでガンを知ることができる。子どももタバコ（真っ黒な肺）はこわいネ～と言っていた。

先生、どうして “がん”で 言うの？

答えは大人が
“がん”を学ぶ小学校
「がんを知る教室」で
わかります



がん検診を受けよう

さらに
アンケートに
お答えいただくと、
もれなく
エコバッグを
プレゼント!

がん検診ダック
携帯クリナー
プレゼント!

※数に限りがございますので、
無くなり次第終了となります。

まねきねこ
ダックが
やってくる!

重ね押し
スタンプ
ラリー

スタンプを7つ押すと
一つの絵になるよ!

なるほどなっとく

がんを知る教室

Produced by アフラック

実施詳細

入場無料

イオンモール与野
1F ローズコート

2019年8月30日(金)~9月1日(日)
10:00~18:00

主催: アフラック生命保険株式会社 共催: 埼玉県/さいたま市
後援: 厚生労働省/埼玉県教育委員会/埼玉縣信用金庫/一般社団法人埼玉県法人会連合会
埼玉新聞社/株式会社埼玉りそな銀行/第一生命保険株式会社 大宮支社/大同生命保険株式会社
日本郵便株式会社 関東支社/株式会社武蔵野銀行/アフラック埼玉総合アソシエーツ会
協力: NPO法人がんノート/一般社団法人がんセンターベアレンツ/ファイザー株式会社

Aflac

埼玉県

さいたま市



「がんを知る教室」では、「国語」「算数」など教科ごとに分かりやすくまとめたパネル展示と、触って体験できる展示で、楽しみながらがんについて学んでいただけます。



がんを知る

なるほど...

- がんの国語 基礎知識を理解
- がんの算数 数字で解る
- がんの理科 最新テクノロジー
- がんの社会 社会問題に目を向けて
- がんの保健体育 生活習慣は大丈夫？

がんを見つける

- がん検診VS人間ドックどちらが良いの？
- がんは見つけないと見つからない病気
- 5つのがん検診の3つのいいこと

腹腔鏡トレーニングの疑似体験ができます。

乳がん自己検診

乳がん触診モデルを使って、触診体験ができます。

「がんを知る教室」は展示をご覧いただく展示会です。会場内に実際の医師・教師はおりません。
※展示内容は予告なく変更する場合がございますので予めご了承ください。

会場 イオンモール与野 1F ローズコート 〒338-0004 埼玉県さいたま市中央区本町西5-2-9

お問い合わせ先 アフラック 埼玉総合支社 〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-9-6 大宮センタービル14階
 TEL 048-645-0861 【受付時間】平日9:00~17:00

がんと共に生きる

資料 4

～治療と仕事の両立支援を知ろう!～ 講演会

日本ではがんは死因の第1位となっており、国民の約2人に1人はがんに罹患すると推計されています。また、3人に1人は20歳から64歳までの就労可能年齢でがんに罹患されており、年々患者数も増えてきている状況です。

本講演会では、がんに罹患しても、仕事を辞めることなく継続できるような環境づくりや、再就職への支援を行うため、就労支援に関する相談窓口や、支援制度等についてお伝えします。

※本講演会は、市民の方に向けた内容になっております。

日時：令和2年3月14日(土) 14:00～16:00
会場：浦和コミュニティセンター 第15集会室
定員：100名(申込み先着順)
費用：無料

プログラム

《基調講演》

○順天堂大学 医学部 衛生学講座 准教授 北村 文彦 氏

《就労相談員講演》

○がんと暮らしを考える会 社会保険労務士
キャリアコンサルタント 藤田 久子 氏

○がんと暮らしを考える会 ファイナンシャル・プランナー 黒田 ちはる 氏

申込み受付期間

令和2年2月4日(火)～2月28日(金)【消印有効】

裏面の申込用紙に氏名・住所・電話番号などをご記入のうえ、FAXまたは郵便はがきに講演会への参加希望の旨、及び氏名、住所、電話番号などを明記のうえ、下記までお申し込みください。

(※定員に達した場合、参加をお断りする方にのみ連絡いたします。)

申込み先

〒330-9588

さいたま市浦和区常盤6-4-4 さいたま市保健福祉局保健部健康増進課

FAX: 048-829-1967

問い合わせ：さいたま市保健福祉局 保健部 健康増進課 電話：048-829-1294

【申込用紙】

がんと共に生きる ～治療と仕事の両立支援を知ろう！～

参加を希望される方は本書をFAX送信票としてお使いください。

【FAX：048-829-1967】 申込期限：令和2年2月28日（金）まで

さいたま市役所 健康増進課 宛て

お名前	フリガナ
住所	〒
電話番号	

○就労支援について講師への質問などがあれば御記載ください。

- ・個別の患者さんの病状、治療法に関する質問にはお答えいたしかねます。
- ・時間の都合上、すべての質問にお答えすることができない場合もございます。



会場

浦和コミュニティセンター
コムナーレ9階 第15集会室

所在地

〒330-0055
さいたま市浦和区東高砂町11-1

さいたま市がん対策推進計画・進行管理表概要

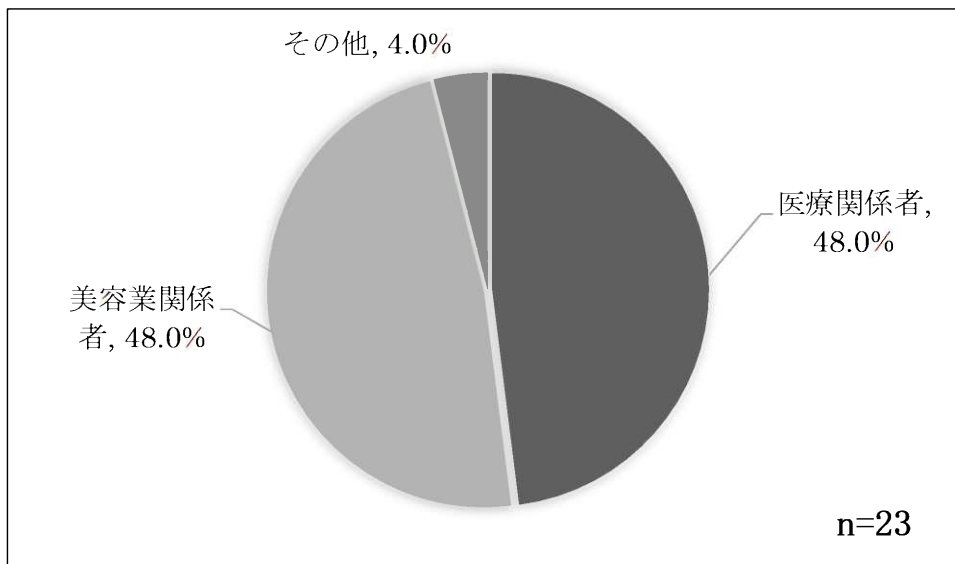
基本理念	基本方針	目標	分野別施策	H30具体的取組・実績	今後の方向性・課題	
市民が互いに支え合えることができる地域社会の実現	がんの予防と早期発見の推進	がん予防の推進	がんに関する正しい知識の普及	<ul style="list-style-type: none"> ・がん体験者対象のイベント（ヨガ、おしゃべり会、ミニ講話など） ・研修会・セミナーなどによる正しい知識の普及 ・イベント等の人が集まる場での周知（ピンクリボン運動、リレーフォーライフ、区民祭り、体組成測定会など） 	<ul style="list-style-type: none"> ・医療・行政・教育などで連携し、子ども（児童及び生徒）たちへのがんに関する正しい知識の普及を行う。（がん教育：医師等の外部講師による講義など） ・協定締結企業との連携し、普及啓発活動を行う。（チラシの配布など） 	1
			受動喫煙の防止と禁煙	<ul style="list-style-type: none"> ・禁煙に関する啓発品（チラシ、ポケットティッシュ、禁煙外来リストなど）の作成・配布 ・イベント等の人が集まる場での周知（区民祭りなど） ・禁煙相談の実施 ・禁煙外来の開設 ・敷地内の分煙または全面禁煙（病院、事業所など） 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康増進法改正の内容について周知・啓発を行い、受動喫煙防止に取り組んでいく。（啓発品の配布、説明会の実施など） 	2
		がんの発見の早期推進	がん検診の受診率の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・未受診者への受診勧奨として、啓発品（チラシ、ボールペンなど）の配布 	<ul style="list-style-type: none"> ・受診率の向上に向けて未受診者への受診勧奨の方法の検討していく。 	3
		がん検診の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・乳がん自己触診体験の実施 ・イベントや商業施設等の人が集まる場で周知（区民祭り、大宮高島屋、サッカー教室など） 			
	がん医療の充実と療養生活の質の向上	がん医療の充実と療養生活の質の向上	在宅医療の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・医師、看護師育成のための研修会の開催 ・多職種間での情報共有（会議、研修会など） 	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関間あるいは訪問看護師、ケアマネージャー等との多職種間におけるネットワークの構築をし、情報共有を図ることで円滑な支援を提供する。 	4
			緩和ケアの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・緩和ケアチームの活動 ・さいたま市がん対策推進講演会の開催 ・市ホームページによる情報提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や医療関係者へ緩和ケアについて周知・啓発していくために、引き続き講演会や研修会の開催などを実施する。 	5
		がん患者等の支援の充実	相談支援体制の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・がん相談支援センターやがんサロンの開催などによる相談支援体制の充実 ・市内のがん診療連携拠点病院（3病院）でのがん患者就労相談実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・がん相談支援センターやがんサロンなどについて周知していく。 ・市内のがん診療連携拠点病院（3病院）、埼玉県がん診療指定病院（3病院）との連携を強化する。 	6
			情報提供の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・医療関係者に対する研修・勉強会の開催 ・図書・情報コーナーの充実やがんサロンの開催、啓発物の掲示・配布などによる情報提供 ・市ホームページの充実（市内のがん診療連携拠点病院・埼玉県がん診療指定病院マップ、医療用ウィッグ・サポート店一覧の掲載） 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会の開催や、市ホームページの充実を図り、市民への情報提供に努めていく。 ・医師や美容師等を対象に『アピアランス支援に係る講演会の開催』をする。 	7
働く世代へのがん対策の充実	働く世代へのがん対策の充実	市内事業所等との連携によるがん対策の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・市内のがん診療連携拠点病院（3病院）でのがん患者就労相談実施（相談員：社会保険労務士、ハローワーク大宮職員、ファイナンシャルプランナー） 	<ul style="list-style-type: none"> ・埼玉産業保健総合支援センター等と連携し、がん患者への就労支援に取り組んでいく。（病院や事業者に向けた講演会の開催など） 	8	

事業実施報告書

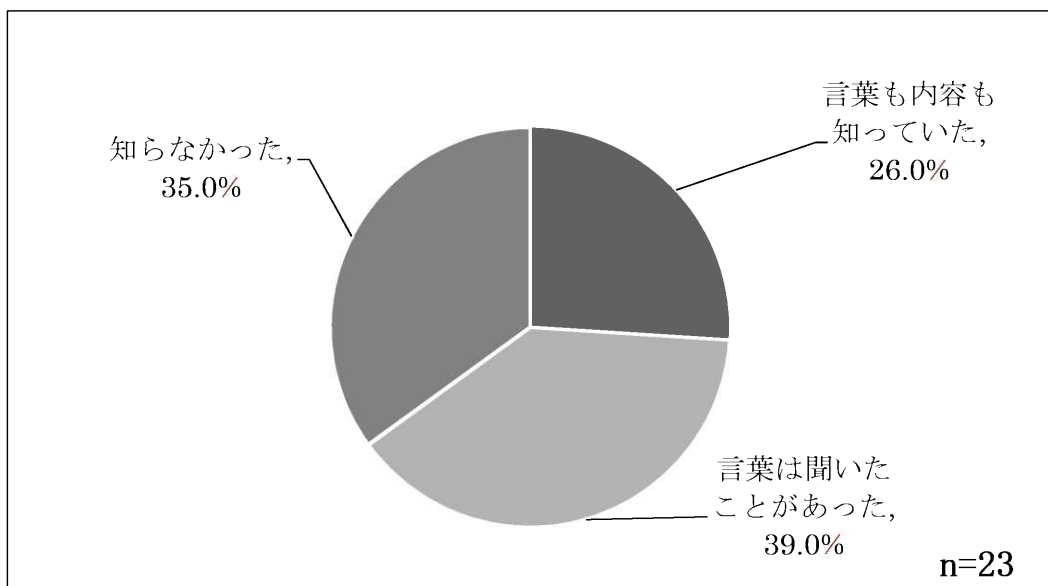
- 1 事業名 がん治療におけるアピアランスケアの現状
- 2 日時 令和元年11月11日（月）19時00分から21時00分まで
- 3 会場 浦和コミュニティセンター 第15集会室
- 4 主催 さいたま市
- 5 参加者数 27名【事務局・関係者：7名】
- 6 当日タイムスケジュール
 - 18：30 受付開始
 - 19：00 開会
 - 19：05 医師講演
講師 埼玉医科大学国際医療センター 乳腺腫瘍科 教授
埼玉医科大学病院 乳腺腫瘍科 診療部長
北條 隆 氏
 - 19：55 休憩
 - 20：05 美容師講演
講師 日本ヘアエピテーゼ協会 東日本ブロック長
再現美容師・ヘアアーティスト
毛内 英克 氏
 - 20：40 グループディスカッション
 - 21：00 閉会

7 アンケート結果

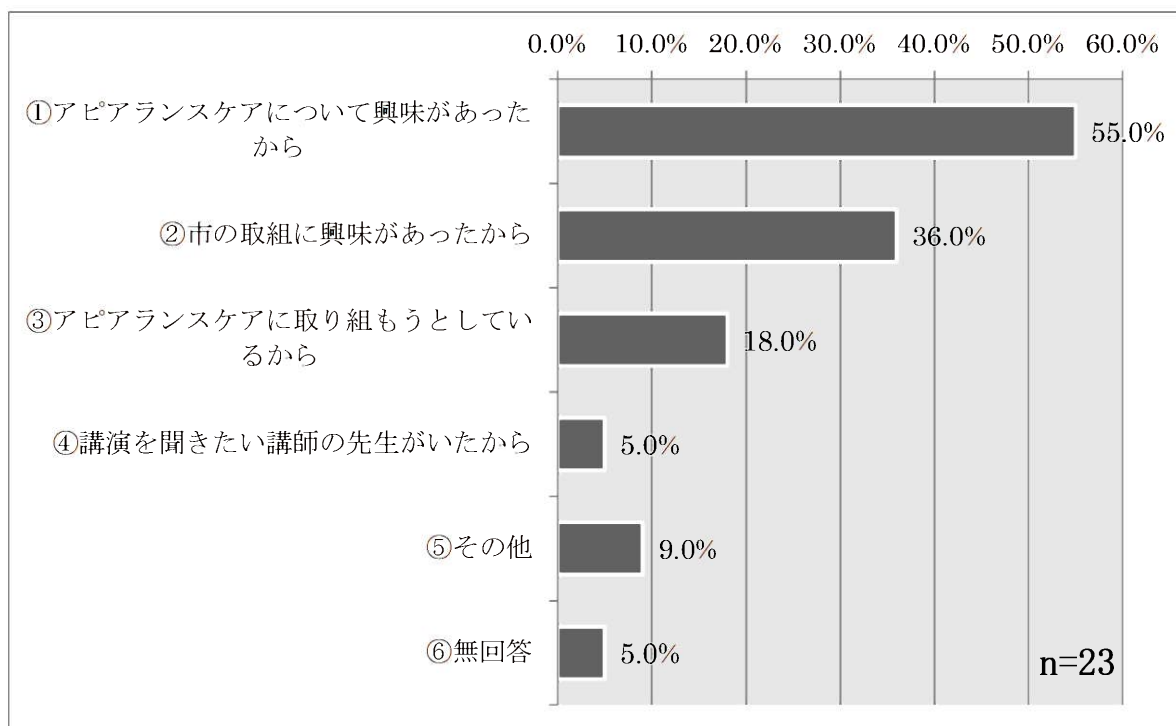
Q1 あなた自身についてお答えください。



Q2 がん患者さんへのアピアランスケアについて知っていましたか。

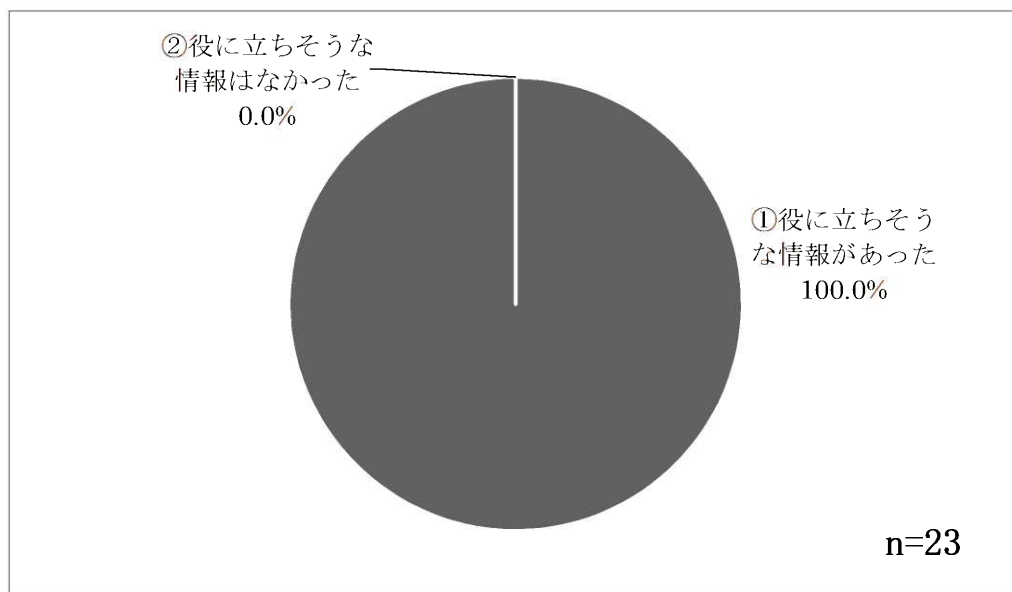


Q3 本日の講演会に申し込まれた理由をお答えください。[複数回答有]

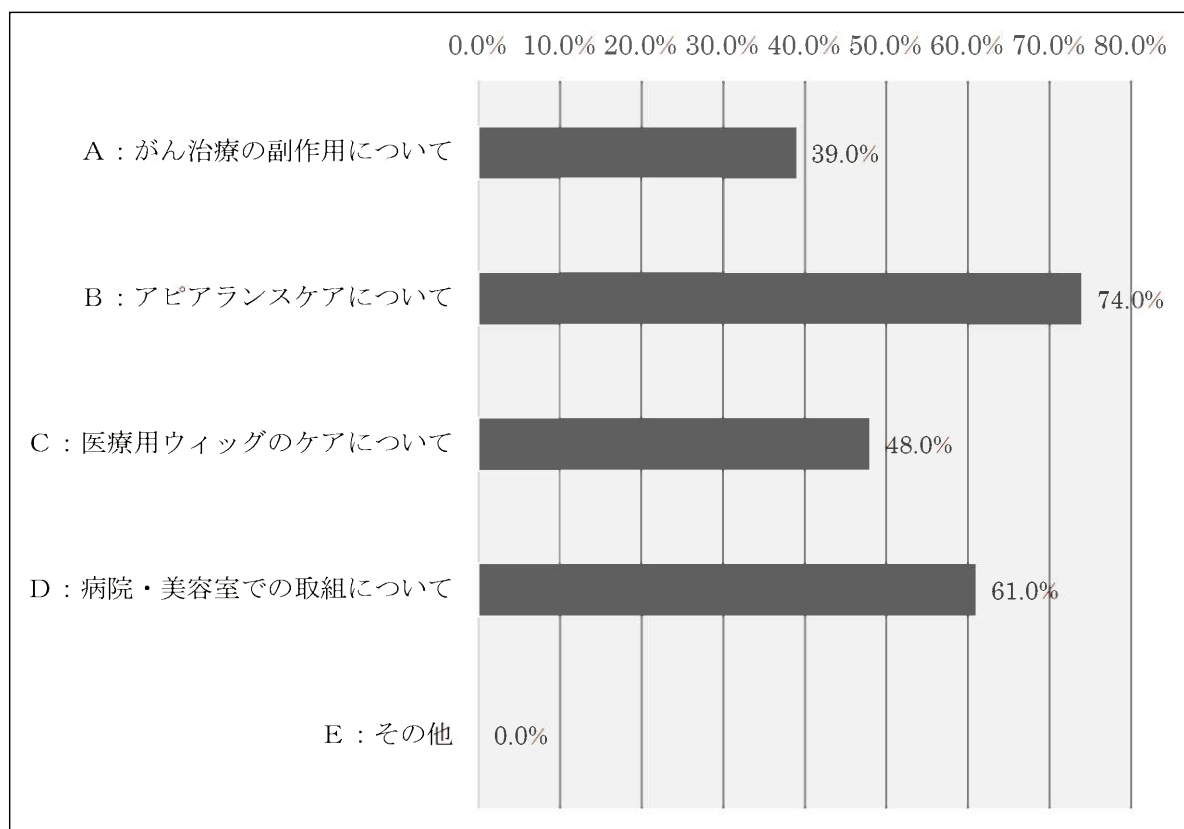


その他内訳：がん看護のスキルになると思った etc.

Q4 本日の講演会で役に立ちそうな情報はありましたか



どんな情報が役に立ちそうですか [複数回答有]



Q5 本日の講演会を踏まえて、今後取り組んでいきたいことはありますか

市としてのウィッグの補助制度、心の寄り添いケア
LKは10年生存率の範疇時、働く女性が多く、疾病治療両立支援の願望的な対象。その後、外出できるように外見の美容的な対応は大切です
今までウィッグの説明についてよくわからず、病棟においてあるパンフレットをすすめていたが、市のホームページでサポート店が検索できることがわかったので、次回はすすめてみたいと思いました
他業種の人と話ができてよかったです
勉強会へ参加
定期的にディスカッションの場をお願いしたい
患者さまとの接客を大事に取り組んでいきたいです
Ope 後の患者さまへ、今後の加療時の脱毛について経過の情報提供をしていきたい
美容院の紹介
従業員の理解
がん患者の悩みについて
アピランスケアについてもっと取り組みたいと思いました
お客様で、今後がんになられても少しでも話を聞ける心の準備ができるかなと思います
現在医療用ウィッグサポート店に登録はしているので、もっとがん患者の方々へ、少しでも力になれる技術と知識を増やしていきたい

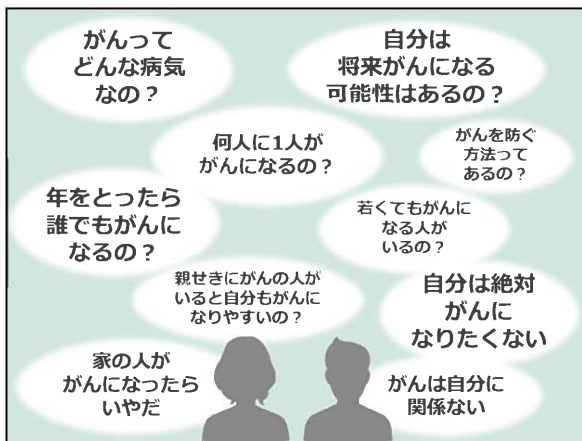
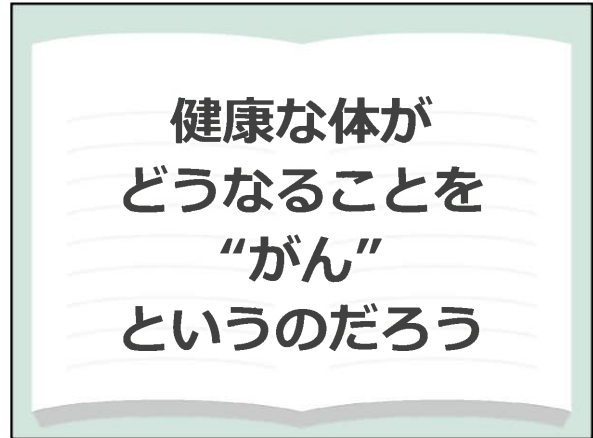
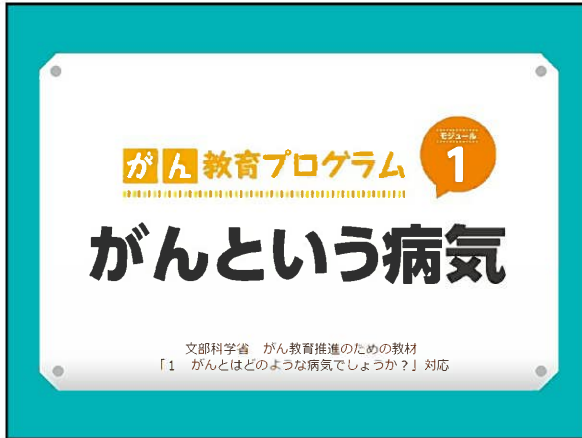
Q6 今後のがんに関する講演会の開催にあたり、取り上げてほしいテーマはありますか

がん治療しながらの働き方について
本日は大変良き衝撃・刺激を受けました
がん患者と家族の関わり方などをテーマにしたもの
メイクのこともやってほしいです
お客様のケア
リンパ浮腫、皮膚系
・最新治療について ・さいたま市での治療できる病院について
アピランスケアに関して、もっと美容室としての対応で注意すべき点で、具体例などの入った内容の講演会を聞いてみたい

Q7 その他、感想などご自由に御記載ください

A lot of appreciation !!
職種の違う方とディスカッションできたことが良かった
美容師さんたちの熱意がすごくてびっくりしました
勉強になりました
医療系では気がつかない事だなと改めて感じた
本日はありがとうございました。遅れて参りましたが、とても参考になりました
患者さまとの接客には注意したいと思いました
とても参考になりました

参考資料 3



出典：がん教育推進のための教材 指導参考資料 中学校・高等学校版
(文部科学省 初等中等教育局健康教育・食育課)

